

公益財団法人 四万十川財団  
TEL 0880-29-0200  
FAX 0880-29-0201  
Mail office@shimanto.or.jp  
URL http://www.shimanto.or.jp



↑連絡会の様子。



↑趣のあるいろり。(民宿 長寿庵)

#### ■四万十川すみずみツーリズム連絡会～農村ツーリズムと流域活性～

『四万十川すみずみツーリズムは四万十川全流域にある民宿・体験施設・食堂をつなぎながら、なんでもない四万十の日常を観光資源ととらえる旅の提案です。それは、支流の支流の小さな谷にある山間のくらしや知恵にふれながら、その風景に溶け込むような旅です。クネクネの細い道をほねをおりながらたどり着いた先に、はじめてみるのに懐かしい、はじめて会うのに親しみのあるあたたかい家と人が待っています。ぜいたくなものは何ひとつありませんが、自然の恵と手づくりのものをいっしょに食べながら、ときにはお手伝いしてもらったりしていろんな話をしましょう。そして「また逢う日までお元気で」と約束するようなツーリズムです。』

こんなコンセプトのもとに四万十川すみずみツーリズム（通称：すみずみ）は発足し、四万十川流域で暮らすお父ちゃんやお母ちゃんを中心に活動を続けている。農家民宿や農家レストラン、レジャー施設を営む39施設の会員で組織されていて、自分達の暮らし方＝四万十の日常に価値があると考え、お客様を迎えることでその価値を伝えていきたい、同時に流域における生業の継続や活性化に貢献したいと日々とりくんでいる。

最近すみずみではインバウンドにも少し関心を持っていて、連絡会と合わせてインバウンド研修を行っている。こてこての土佐弁を話す平均年齢60歳前後の会員さんにとって、外国のお客さまをお迎えするのは正

直少しハードルが高い。文化やマナーの違いに驚いたり、アレルギーや食文化に対応した食事の準備をするだけでも心配事は多いのに、加えて言葉が通じないとなると不安で不安でたまらない。電話の応対なんてもってのほかである。それでも、できることから少しずつ始めていきたいと、今年度新会員としてお迎えした四万十源流の里さん（※清流通信251章参照）に外国人旅行者の傾向を教えてもらいながら、まずは英文の掲示物の作成に取り組んでみることにした。

皆さんの地域ではインバウンド対策としてどんなことに取り組んでおられるだろうか。もし効果的な対策等があれば、是非ご教示頂き、すみずみの力になっていただきたい。



↑カヌー体験。



↑紙漉き体験。



↑農家レストランの外観。



↑民宿の夕食。



↑ツガニ。

## イベント情報

海國をのぼり、山々をぬい  
空の上の町に春を来さ  
やさしい風が顔に  
春をさがして、響のどり

四万十街道  
ひなまつり

由緒定文化財 四万十川流域の文物的景観地帯  
久礼の藩政 下島町 津野町 桧原町 鬼北町 愛媛県 日高地域

2018年 2月10日(土) - 4月3日(火)  
2018年 3月24日(土) - 4月3日(火)  
2018年 3月10日(土) - 4月8日(日)

### ■四万十街道ひなまつり

毎年恒例の四万十街道ひなまつりが今年もはじまります。日本古来の伝統行事であるひなまつり。立派な七段雛飾りはもちろん、土雛や石雛など様々な雛人形が四万十川流域 5 市町および鬼北町に展示されます。期間中、日にち限定でひなまつりバイキングが開催されたり、写真の展覧会も開催されるようです。是非みなさんお立ち寄りください。

- 【開催期間】平成 30 年 2 月 10 日から 4 月 8 日まで。  
※開催期間や時間は各施設によって異なります。  
事前にご確認ください。
- 【場 所】四万十市、四万十町、中土佐町、津野町、桧原町、鬼北町の各施設。
- 【主 催】四万十遺産ネットワークス
- 【問い合わせ】  
一般社団法人 四万十町観光協会 (0880-29-6004)